

シラバス

ナンバリングコード/ 科目番号	HE36161	
科目名	ためになる血液腫瘍学	
科目名 (英語)	Blood cancer for beginners	
授業形態	講義	
標準履修年次	3・4年	
実施学期・曜時限等	秋学期A・月曜日 3,4時限	
使用教室	4B115	
単位数	1単位	
担当教員名	千葉滋、長谷川雄一、小原直、坂田(柳元)麻実子、錦井秀和、横山泰久、栗田尚樹、日下部学、加藤貴康	
使用言語 (☑してください)	☑日本語 ・ □英語 ・ □バイリンガル	
ティーチングフェロー(TF)・ ティーチングアシスタント (TA)	なし	
オフィスアワー等	特に指定しないが、メールにて事前連絡をしてから訪問すること	
学位プログラム・コンピテンスとの関係	汎用	2. 批判的・創造的思考力
	医療	2. 人間の健康と疾病の理解
	国際	2. 人間の健康と疾病の理解
授業の到達目標 (学修成果)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 正常造血の仕組み、役割を説明することができる。 ・ 血液腫瘍、血液がんの種類、検査、診断法を説明することができる。 ・ 血液がんでのクローン性増殖、がんのクローン進化についてこれまでの歴史を知り、関連文献を検索できるようになる。 	
他の授業科目との関連	血液検査学(HE31031) 血液検査学実習(HE31043)	
履修条件	なし	
授業概要	血液腫瘍は、「固形がん」と対比して用いられる概念である。固形がんに比べ頻度が多いとは言えないが、薬剤で治癒が得られる疾患である。本授業では、血液腫瘍には具体的にどのような疾患があるのかを理解する。そして、それらの病態や発症機序について学び、説明できるようになる。また、クローン性増殖についての概念を会得し、説明できるようになる。関連した検査・治療や合併症についても学ぶ。	
キーワード	造血幹細胞、血液腫瘍、白血病幹細胞、クローン性増殖、骨髄異形成症候群、次世代シーケンス、	
授業計画	<p>10/7(月)3限：千葉滋 血液腫瘍学の対象とアプローチ法</p> <p>10/7(月)4限：栗田尚樹 造血幹細胞移植と検査</p>	

<p>授業計画</p>	<p>10/18(金)3 限：横山泰久 あなたの知らない好中球の世界</p> <p>10/18(金)4 限：日下部学 臨床検体と次世代シーケンス技術</p> <p>10/21(月)3 限：坂田(柳元)麻実子 白血病幹細胞-がんにみる階層社会</p> <p>10/21(月)4 限：小原直 骨髄異形成症候群を理解する</p> <p>10/28(月)3 限：錦井秀和 “偉大なる免疫の力”血液腫瘍と感染症</p> <p>10/28(月)4 限：長谷川雄一 ウイルスが引き起こす血液腫瘍</p> <p>11/6(水)3 限：錦井秀和 造血環境と血液腫瘍</p> <p>11/6(水)4 限：加藤貴康 血液検査のもつ重大な意味</p>
<p>学修時間の割り当て及び授業外における学修方法</p>	<p>講義(100%)</p>
<p>単位取得要件</p>	<p>出席80%以上、筆記試験</p>
<p>成績評価方法</p>	<p>筆記試験</p>
<p>教材・参考文献・配付資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Principles and Practice 血液・造血器・リンパ系 (文光堂) ・造血器腫瘍診療ガイドライン (2013年版; 日本血液学会) ・WHO Classification of Tumours of Haematopoietic and Lymphoid Tissues (International Agency for Research on Cancer)
<p>その他 (受講生にのぞむことや受講上の注意点等)</p>	<p>本科目では再試験は実施しない。</p>